



Newspaper in Education

# 静岡新聞で学ぼう



ラジオ番組内で、SBSラジオ関係者と聴取者に感謝の気持ちを伝えるハンミさん(右)とサキタッドさん—静岡市駿河区のSBS静岡放送

## アフガンの現状訴え

### SBSラジオ ユネスコ職員が出演

① ハンミさんが紹介したアフガニスタンの現状を書きましょう。

② 「世界寺子屋運動」はどんな活動で、どんな効果があるのか調べましょう。

国際的な教育支援を行う「世界寺子屋運動」を展開している日本ユネスコ協会連盟のカブール事務所(アフガニスタン)で働く現地職員2人が6日、SBSラジオの番組「GOGOワイドらぶらじ」に生出演し、放送を通して書き損じはがきを募る「いのちの葉書キャンペーン」で同運動に協力するSBSラジオ関係者と聴取者に感謝の気持ちを伝えた。

出演したのは、アフ・ハンミさん(51)とコタタッド・サキタッドさん(50)。8日に東京都市で開かれる同国の復興支援について話し合う国際会議出席のため来日した。

静岡市駿河区のSBS静岡放送のスタジオでハンミさんは、多くの国民が字の読み書きができない同国の現状を紹介し、「寺子屋運動をもっと広げる必要がある」と訴えた。反政府武装勢力「タリバン」に拘束された経験があるサキタッドさんは、同国の治安の不安定さを強調した。

SBSラジオはキャンペーンに寄せられた

はがき1枚につき約45円を寄付として同連盟に贈っている。

UNESCO (ユネスコ) は第二次世界大戦後の1946年に、人類が二度と戦争の惨禍を繰り返さないようにとの願いを込めて創設された。活動の一つ「世界寺子屋運動」は発展途上国への教育支援。

2012年7月7日朝刊 総合版

③ 「世界寺子屋運動」以外のユネスコの活動を調べましょう。

年 組 名前

(小学校高学年 社会)